

『甲州俳諧展—芭蕉の関係者たち—山口素堂』

ミュージアム都留では、松尾芭蕉が来訪したことになみ、芭蕉のさと企画展『甲州俳諧展』を開催します。第3回となります今回は、甲州ゆかりの文化人の代表的存在であり芭蕉の友人であった、山口素堂を紹介します。山口素堂は、本名を信章といい、甲斐国北巨摩郡教来石山口(現在の白州町)に生まれました。二十歳の頃、酒造業を弟に譲り、江戸に出て林春斎に漢学を学びます。儒学・書道・漢詩・能楽・和歌にも通じた教養人であり、葛飾派(葛飾隠士素堂を祖とする俳諧の流派)の祖でありました。芭蕉とは相前後して俳壇に登場し、若い頃から芭蕉と親密に交わり終生かわらない友情を保ち続けました。本企画展では葛飾派を中心とした活動内容の紹介や芭蕉との関わりについて紹介します。



目には青葉山郭公はつ鯉

会期	11月15日(土)～12月23日(火)
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	毎週月曜日・第3火曜日・祝日の翌日
観覧料金	
一般	300円(210円)
高校・大学生	200円(140円)
小・中学生	100円(70円)
()内は20名以上の団体料金です。	

関連イベント参加者募集

◎市内芭蕉の句碑を巡る

講師に松川始さん(俳句連盟顧問)を迎え、市内の芭蕉の句碑を巡り、句の解釈などのレクチャーを受けます。

日時 11月22日(土) 雨天の場合 30日(日)
 集合 ミュージアム都留に午前9時30分まで
 対象 中学生以上
 定員 20名
 参加費 無料

◎俳句かるた作りとかるた教室

日時 12月7日(日) 午後1時～
 定員 30名
 材料費 500円

どなたでも参加できます。

※参加希望の方は事前に申し込みをお願いします。

「県民の日」無料開放のお知らせ
 11月20日(木)は、県民の日によりミュージアム都留・分館増田誠美術館を無料開放します。どうぞご来館ください。

問合先
 都留市博物館
 「ミュージアム都留」
 ☎(45)86008
 ☎(45)86008

骨粗鬆症検診を受けましょう!

「骨粗鬆症って?」

骨粗鬆症とは体内のカルシウムの不足から骨の量(骨塩量)が減少し、骨がスカスカになり、折れやすくなる状態のことをいいます。

【原因】

- 閉経後の女性ホルモンの激減
- カルシウム・ビタミンD・運動の不足
- 遺伝や体質など

転ばぬ先の骨検診を早期発見のすすめく、20歳から30歳をピークに骨のカルシウム量は減ってきます。特に女性は閉経後に急激に減るといわれています。30歳を過ぎたら3年に一度は骨密度を測りましょう。

【実施日及び受付時間】

11月14日(金) 午前9時～11時
 午後1時～3時
 11月15日(土) 午前9時～11時
 午後1時～3時

【対象】 80歳以下の市民

【場所】

都留市下谷2516-1

いきいきプラザ都留 3階 研修室

【検診方法】

超音波法(足のかかとを検査します。短い時間でできます。)

結果はその日に説明してお渡しします。

【検診料】 600円(全員)

申込・問合先

いきいきプラザ都留内
 健康推進課 予防担当
 ☎(46)51113 (内線123)